

監査報告書

一般社団法人日本種鶏孵卵協会

会 長 都丸 高志 殿

令和7年4月18日

一般社団法人日本種鶏孵卵協会

監 事 山下 真 

監 事 小松 賢 

私たち監事は、令和6年度の理事の職務の執行を監査しました。その方法及び結果について、次のとおり報告します。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査し、事業報告について検討しました。更に、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書及び付属明細書）について検討しました。

2. 監査意見

（1）事業報告等の監査結果

ア. 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示していると認めます。

イ. 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反している重大な事実はありません。

（2）計算書類及び付属明細書監査結果

計算書類及びその付属明細書は、法人の財産及び損益の状況を全て重要な点において適正に示していると認めます。

以 上